

# 設立趣旨書

## 1. 会設立の動機、経緯

輝く太陽、緑に彩る県央の大地、豊かな水をたたえる相模川の流れ。東西に自然の豊かさ溢れる我らがふるさと「海老名」。歴史の一ページにその威容を誇ったという「相模国分寺」や「秋葉山古墳群」など、数々の遺跡の多くは、郷土の誇りであります。

3本の鉄道（小田急・相鉄・JR相模線）と7つの駅、県内で先駆けとなった圏央道「海老名インターチェンジ」開通など、「新しい海老名」の未来と暁を告げるかのようです。

近年、豊かな自然にひかれて、この海老名に移住した人々や海老名の歴史・文化・産業にひかれて期待をもって訪ねて来る人々など、私たち市民に何か多くを求めているかのようです。

これまで、私たちは平成16年4月23日に「海老名史跡ガイドボランティアの会」を立ち上げて、「海老名」の歴史・文化・自然」を市民はもとより、海老名を訪れる人々に紹介するなど、ボランティア活動を8年余にわたり地道に行ってきました。

## 2. 会の活動役割

### ① 海老名市振興発展への寄与

海老名を訪れた方々に「海老名に来て良かった」「海老名にまた来たい」と感じていただけるように歴史・文化・自然を紹介し、海老名市の振興発展に役立ちたいと考えます。

### ② 地域住民へのサービス

海老名市民・児童生徒に自分たちの住んでいる海老名について理解を深めたり、郷土愛を育てていたり、未来の市民の地域づくりを進めるためにも大切と考えます。

### ③ 市外のお客様へのサービス

お客様の希望にできるだけ的確に応えながら、和やかな「語らいの場」をつくり「海老名の良さ」を説明し、「良い思い出をお土産」にお帰りいただこうと考えております。

## 3. 会設立目的、理由

海老名市及び海老名市周辺を訪れる人々や在住者に対し、史跡・文化財等の案内、解説をし、それらへの理解を深めてもらうことにより、地域の魅力を伝え、文化の普及、社会教育、観光の振興およびまちづくりの推進に寄与することを目的に活動します。また、不特定多数の人々にガイドサービスを提供するため、自治体や観光協会など地域との連携も図ってまいります。

歴史のまち「海老名」は交通の利便とあいまって人口も増加しており、市外からの観光客も多くなっており、海老名市は平成23年に市制施行40周年を迎えました。

これから更にガイドの依頼が多くなるものと考えられ、我々の会員も増えました。これを機会に私たちはボランティアから、多方面に大きく羽ばたく時を感じました。

そのため、私たちは引き続きガイド活動の充実強化を図るため「NPO法人 海老名ガイド協会」を、ここに設立しようとするものであります。

平成24年10月12日

法人の名称	NPO法人 海老名ガイド協会
設立代表者	城山俊則